

山梨県産業技術センターでは、本県の製造業における高度技術者の育成を支援するため、広範囲な技術分野について、基礎から応用まで学ぶことができる「ものづくり人材育成研修」を実施いたします。

研修内容、日程の詳細は2ページ以降をご参照ください。

当センターのホームページ（<https://www.pref.yamanashi.jp/yitc/r4event.html>）にも詳細を掲載しておりますので、併せてご参照ください。

多数のご参加をお待ちしております。

会場は、講座によって、甲府技術支援センターと富士技術支援センターがあります。

## ● 申し込みについて

- (1) 5ページ「申込方法」に従い、「やまなしくらしねっと山梨県電子申請サービス」（Web申請）からお申込み下さい。  
※ 当該サービスの利用におけるトラブルは、コールセンターへお問い合わせください。  
固定電話：0120-464-119 [フリーダイヤル]、携帯電話：0570-041-001 [有料]
- (2) 申込みは各講座ごとの手続きが必要です。  
複数講座を申し込む場合は、あらかじめ利用者登録を行うと法人名など一部の入力を省略でき、便利です。（「申込方法」をご参照ください）
- (3) 申込締切は、開催日の1開庁日前の午前中までとします。
- (4) 定員を超えた場合は、申込受付が終了となりますので、ご了承下さい。

## ● 受講料

- (1) 座学の講座は、無料です。
- (2) 実習を行う講座（☆印）の受講料は、3,000円です。
- (3) 有料の講座（☆印）を受講した場合の支払いは納入通知書による納付となります。  
納入通知書は、各講座の終了後に順次発送します。

## ● 新型コロナウイルス感染拡大防止対策についてのお願い

- (1) 研修の開催にあたりまして、受講者の健康と安全を最優先とし、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底いたします。
- (2) 発熱や倦怠感がある等、体調が優れない方は入館をお断りすることがあります。
- (3) 来所の際には、受付名簿への記入と健康状態の確認をお願いいたします。
- (4) センター内では、手指の消毒や状況に応じたマスクの着用、人との間隔の確保（できるだけ2m、最低1m）にご協力下さい。

## お問い合わせ先

山梨県産業技術センター 企画連携推進部 企画・情報科 宮本、宮川、林  
 (〒400-0055 甲府市大津町2094 TEL：055-243-6111 FAX：055-243-6110)

甲府技術支援センター会場（場所：甲府市大津町2094）

[1/3]

番号・会場	講座・講師	開催日	内 容	定員	QRコード
① 甲府	ノギス・マイクロメータの基礎 センター職員	8月4日(木) 13:30 - 16:30	ノギス・マイクロメータは、ものづくり現場での寸法測定に最も良く使われていて、馴染みの深い測定器です。本研修では、ノギス・マイクロメータの原理に基づいた操作の基本、及び目盛の読取りを学び、実際の部品における寸法測定の実習を行って、ものづくり技術者の測定能力の向上を目指します。	実習 10名 ☆ 3,000円	
② 甲府	基礎から学ぶ 落下・成型シミュレーション サイバネット株式会社	8月23日(火) 13:30 - 17:00	製品の高付加価値化や、製造時の高効率化のためにシミュレーションによる評価が多く行われています。本研修では、世界中で使用され知名度の高いANSYS社のLS-DYNAを使用したシミュレーションの基礎を習得するため、製品の落下衝撃解析、金属プレス成形時のスプリングバックやひずみの評価などの事例から、解析手法を学びます。	実習 10名 ☆ 3,000円	
③ 甲府	ICP発光分光分析の基本 アジレント・テクノロジー（株） 橋本 文寿 センター職員	8月24日(水) 13:30 - 16:30	ICP発光分光分析は、液体試料にどの元素がどれくらい含まれているのかを知るための分析方法です。固体試料は分解や抽出で水溶液にすることで測定が可能になります。金属の成分やメッキ液、排水など多様なサンプルが分析できますが、正しく分析するには知識と経験が必要です。当センター所有装置での測定とサンプル調整の実習により、ICP分析の基本を学びます。	実習 5名 ☆ 3,000円	
④ 甲府	販促アイテム制作研修 ① ～ 撮影基礎編 ～ センター職員	9月7日(水) 13:30 - 16:30	販促アイテムを作成する際に必要となる商品写真やイメージ画像について、自社で一定の品質を保つための写真の基礎的知識や撮影スキルについて、スマホやデジカメを使用した実習を交え学びます。	実習 15名 ☆ 3,000円	
⑤ 甲府	販促アイテム制作研修 ② ～ 画像編集基礎編 ～ センター職員	9月14日(水) 13:30 - 16:30	Adobe Photoshopを使用し、撮影した画像を伝わりやすくするためや、魅力的にみせる画像の基礎知識と編集テクニックを座学と実習から学びます。	実習 15名 ☆ 3,000円	
⑥ 甲府	販促アイテム制作研修 ③ ～ チラシ作成基礎編 ～ センター職員	9月21日(水) 13:30 - 16:30	Adobe Illustratorを使用し、販促アイテムの基礎的な作成方法や、伝わりやすく魅力的に制作するテクニックを座学と実習から学びます。	実習 15名 ☆ 3,000円	

甲府技術支援センター会場（場所：甲府市大津町2094）

[2/3]

番号・会場	講座・講師	開催日	内 容	定員	QRコード
⑦ 甲府	販促アイテム制作研修 ④ ～ 上達編:プロから学ぼう～  (株)スイッチ 鷹野 雅弘 (大阪芸術大学 客員教授)	9月28日(水) 14:00 - 16:30	PhotoshopとIllustratorを駆使してグラフィックの制作をしているプロを講師に、販促アイテムの制作時に役立つ画像加工などの実践的なテクニックについて学びます。	座 学 20名	
⑧ 甲府	AIにおける画像処理入門  センター職員	10月5日(水) 13:30 - 16:30	画像や映像を利用したAIを活用する際、事前に画像処理を施す必要がある。本研修では、PythonとOpenCVを利用してAIを利用する上で必要となる画像処理技術の基礎やその重要性について、実習形式で学習します。	実 習 5名 ☆ 3,000円	
⑨ 甲府	品質工学の基本的な考え方  (有)増田技術事務所 増田 雪也	10月28日(金) 14:00 - 16:00	製品設計・開発、製造現場における品質工学の活用事例を紹介しながら、品質工学の利用方法について分かりやすく解説します。	座 学 30名	
⑩ 甲府	思い込みの設計と その解釈の思い込み  客員研究員 中村哲夫 センター職員	11月22日(火) 13:30 - 17:00	設計図面には、寸法の考え方、基準の定め方、幾何公差の意味合いなどにおいて、技術的には簡単に思える事柄であっても、設計者のうっかりした思い込みの間違いが少なくありません。また、設計図面を解釈して生産を進める技術者が、自身の思い込みで解釈してしまって、思わぬ失敗を招いてしまうこともよく聞かれます。本研修では、“うっかりした思い込み”と思われる設計図面の事例を取り上げて、その思い込みの背景、正しい設計図面の表記とその正しい解釈の留意点などについて解説します。	座 学 30名	
⑪ 甲府	意外と知らない 温度測定の基礎  (株)チノー	11月25日(金) 13:30 - 16:30	温度測定は、熱電対による直接計測の他、サーモグラフィや放射温度計のような非接触での測定など様々な方法があります。各測定方法の長所・短所・信頼性・測定対象物に応じた使い分けなどについてわかりやすく解説します。	座 学 30名	
⑫ 甲府	X線透視撮影業務に 必要な安全教育  (株)島津製作所	12月6日(火) 10:20 - 16:10	労働安全衛生法により、X線装置を用いて透過写真の撮影業務を行う場合、事業者は労働者に対して、特別教育を行う義務があります。 当センターでは、X線透視装置を利用する作業の方に向け、上記の特別教育を開催します。	実 習 20名 ☆ 3,000円	





番号・会場	講座・講師	開催日	内容	定員	QRコード
⑬ 富士	ライフスタイルの変化と テキスタイルデザイン① 客員研究員 家安 香	8月24日(水) 13:30 - 15:30	本県織物産業関係者を対象に、コロナ禍など様々な要因で変化するライフスタイルと市場の変化に対応し、求められるテキスタイルをどのように企画・デザインし、また産地企業からの情報発信及び販路開拓をどのようにアップデートすれば良いかについて勉強会を実施します。	座学 10名	
⑭ 富士	製品図面から考える 測定戦略の基礎 客員研究員 中村 哲夫 センター職員	9月13日(火) 13:30 - 16:30	ものづくりにおいては、製品が図面で指示された寸法公差や幾何公差の指示を満たしているかを確認するために、各測定機器により測定する必要があります。しかし、そのためには図面を正確に理解し、より良い測定戦略を立てることが非常に重要となります。 本講座では、測定戦略を立てるために必要な図面解釈の基本や各測定機器（ノギス、マイクロメータ、測定顕微鏡、三次元座標測定機等）の取り扱いなどについて、分かりやすく解説します。	座学 15名	
⑮ 富士	製品図面から考える 測定戦略（実習） 客員研究員 中村 哲夫 センター職員	9月27日(火) 13:30 - 16:30	ものづくりにおいては、製品が図面で指示された寸法公差や幾何公差の指示を満たしているかを確認するために、各測定機器により測定する必要があります。しかし、そのためには図面を正確に理解し、より良い測定戦略を立てることが非常に重要となります。 本講座では、測定用サンプルとその図面を題材として、受講者が考えた測定戦略に基づいて各測定機器（ノギス、マイクロメータ、測定顕微鏡、三次元座標測定機等）により測定することで、各測定機器の使用方法や特徴などについて体験していただきます。また受講者同士による測定結果の共有やディスカッションを行うことで、受講者の品質管理手法の向上を目指します。 本講座の受講を希望される方は、⑭-富士の講座も受講されることをお勧めします。	実習 6名 ☆ 3,000円	
⑯ 富士	基礎から学ぶ破損解析 センター職員	10月4日(火) 10:00 - 16:00	機械部品等の破損の原因の多くは、繰り返し荷重による疲労破損が原因といわれています。この研修では、疲労試験機で破壊した試料の破面観察を行い、疲労破損の基礎を学びます。	実習 5名 ☆ 3,000円	
⑰ 富士	ライフスタイルの変化と テキスタイルデザイン② 客員研究員 家安 香	12月8日(木) 13:30 - 15:30	本県織物産業関係者を対象に、コロナ禍など様々な要因で変化するライフスタイルと市場の変化に対応し、求められるテキスタイルをどのように企画・デザインし、また産地企業からの情報発信及び販路開拓をどのようにアップデートすれば良いかについて勉強会を実施します。	座学 10名	

## ものづくり人材育成研修申込み方法詳細

### 1. アクセス方法

- ① URL から電子申請サービスページへアクセス (<https://s-kantan.jp/pref-yamanashi-u/>)
- ② 手続き一覧から「ものづくり人材育成研修(希望講座名)」をクリック  
※見つからない場合検索フォームから“ものづくり”で検索  
※スマートフォンの場合は、案内記載の QR コードから講座ページへ直接アクセス可能

**手続き申込**

 手続き選択をする	 メールアドレスの確認	 内容を入力する	 申し込みをする
--	--	---	---

検索項目を入力（選択）して、手続きを検索してください。

手続き名

利用者選択  個人が利用できる手続き  法人が利用できる手続き “ものづくり”で検索

**手続き一覧**

並び替え  ▼ 表示数変更  ▼

1

**ものづくり人材育成研修**

受付開始日時  
受付終了日時

講習名をクリック

2. 手続き名を確認し、A または B のいずれかの方法を選択 (※ 複数講座受講の場合は B が便利です)

A. 利用者登録しない場合

- ・「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリック
- ・3 へ進み、申込みを続ける

手続き申込

利用者ログイン	
手続き名	ものづくり人材育成研修 <b>手続き名を確認</b>
受付時期	

利用者登録せずに申し込む方はこちら >

**クリック**  
[利用者登録される方はこちら](#)

B. 利用者登録する場合

- ・「利用者登録される方はこちら」をクリックし、次ページで「同意する」をクリック(図 I)
- ・法人を選択し、申請者(本人)のメールアドレスを入力後、「登録する」をクリック(図 II)
- ・受信メールに記載の URL へアクセスし、詳細情報を入力して登録(図 III)
- ・再度、講座ページへアクセスし、利用者 ID・パスワードを入力してログイン(図 IV)
- ・3 へ進み、申込みを続ける

手続き申込

図 I

利用者ログイン	
手続き名	ものづくり人材育成研修
受付時期	

利用者登録せずに申し込む方はこちら >

  
**クリック**  

利用者登録される方はこちら

図 II

メールアドレス入力

利用者区分を選択してください **必須**

個人

法人 **法人を選択**

代理人

利用者ID（メールアドレス）を入力してください **必須**

test@xxx.co.jp **申込み者本人のメールアドレスを入力**

利用者ID（確認用）を入力してください **必須**

test@xxx.co.jp

**クリック**

利用者管理

図 III

利用者登録

登録された法人情報は、本電子申込に係る事務以外には利用致しません。

利用者区分

法人

利用者ID

test@xxx.co.jp

パスワードを入力してください **必須**

パスワードは6～20文字、1種類以上の文字で入力してください。  
使用可能文字は、英大文字、英小文字、数字、記号です。

**必要事項を入力して登録**

再度「1.アクセス方法」の手順で講座ページへアクセスし、  
ID・パスワードを入力

図IV 既に利用者登録がお済みの方

**利用者IDを入力してください**

利用者登録時に使用したメールアドレス、  
または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

**パスワードを入力してください**

利用者登録時に設定していただいたパスワード、  
または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。  
忘れた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更ください。

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

**クリック**

3. 「同意する」をクリックし、申込みフォーム画面へ移動

**手続き申込**

 手続き選択をする	 メールアドレスの確認	 内容を入力する	 申し込みをする
--	--	---	---

**手続き説明**

この手続きは連絡が取れるメールアドレスの入力が必要です。  
下記の内容を必ずお読みください。

}

上記をご理解いただけましたら、同意して進んでください。

**クリック**



#### 4. 申込画面で必要事項を入力

### 申込

選択中の手続き名：（無料講座テスト）令和〇年度 前・後期 ものづくり人材育成研修 問合せ先 [+開く](#)

### 申請者の情報

**法人名** 必須

  
**申請者** 必須

氏  名

有料講座の場合は「納入通知書送付先」欄の入力が必要

### 納入通知書送付先

**郵便番号** 必須

郵便番号

**住所** 必須

住所

5. 必要事項を入力したら「確認へ進む」をクリック

メールアドレス

**確認へ進む** > **クリック**

入力中のデータを一時保存・読み込み

【申込データ一時保存、再読み込み時の注意事項】

- ・添付ファイルは一時保存されません。再読み込み後は、必要に応じて、ファイルを添付し直してください。
- ・パソコンに一時保存した申込データはパソコンで閲覧・加筆・修正することはできません。
- ・システムに読み込む場合は一時保存した手続きの画面でしか読み込めませんので、ご注意ください

**「入力中のデータを保存する」では申込みの手続きが完了していませんのでご注意ください。**

※入力中の申込データをパソコンに一時保存します。      ※一時保存した申込データを再度読み込みます。

6. 入力内容を確認し、誤りがなければ「申込む」をクリック

\*入力内容に不備がある場合は、自動的に修正ページへ移動します

**申込確認**

ものづくり人材育成研修

申請者の情報	
法人名	
申請者	
電話番号	0123456789
連絡先メールアドレス	test@xxx.co.jp

     **申込む** >

**内容を確認し、クリック**

7. 申込完了画面に“整理番号”と“パスワード”が表示され、申込完了通知メールが送信されます
- \*申込完了通知メールの題名は、「【申込完了通知メール】やまなしくらしねっと」です
  - \*整理番号とパスワードは申込状況の確認に必要です。忘れないよう保管してください

下記の整理番号 とパスワード を記載したメールを送信しました。

**メールアドレスが誤っていたり、フィルタ等を設定されている場合、  
メールが届かない可能性があります。**

整理番号	092456339580	<b>忘れないよう保管</b>
パスワード	9i57nYhi8w	

整理番号 とパスワードは、今後申込状況を確認する際に必要となる大切な番号です。  
特にパスワードは他人に知られないように保管してください。

なお、内容に不備がある場合は別途メール、または、お電話にてご連絡を差し上げる事があります。

[< 一覧へ戻る](#)

以上で、申込みは終了です